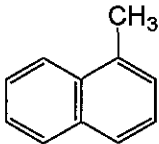


濃縮度試験				事業対象年度 平成17年度				濃縮度試験				毒性試験			
試験期間				16.11.26 ~ 17.10.17				試験期間				年月日			
試験装置 (標)・揮		LC50値 0.743 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)		試験装置 (標)・揮		LC50値 mg/L( hr)魚種( )		依 頼				経過			
水槽設定濃度 (μg/L)				水槽設定濃度 ( )											
	被験物質	分散剤			被験物質	分散剤									
		HCO-40	2-メトキシエタノール												
第1濃度区	2	20	19000		第1濃度区										
第2濃度区	0.2	2	19000		第2濃度区										
第3濃度区					第3濃度区										
濃縮倍率				脂質含有率 開始前 3.99% 終了後 5.26% 魚種(コイ)				濃縮倍率				脂質含有率 開始前 % 終了後 % 魚種( )			
第1	水槽濃度 (μg/L)	7日後	11日後	18日後	24日後	28日後	43日後	60日後	第1	水槽濃度 ( )	日後	日後	日後	日後	日後
		2.15	2.10	1.96	1.94	1.91									
第2	倍率	290	270	250	320	310			第2	倍率					
		300	250	280	340	360									
第3	水槽濃度 (μg/L)	0.196	0.204	0.211	0.198	0.198	0.187	0.190	第3	水槽濃度 ( )					
		26	≤11	61	21	180	220	180			第3	倍率			
	180	40	130	130	170	93	250								
審査部会				第49回 17年 11月 18日 開催				審査部会				第 回 年 月 日 開催			
判定結果								判定結果							
備考				[定常状態における濃縮倍率] 第1濃度区 320倍 第2濃度区 190倍 [回収率] [定量下限濃度] 試験水 84.9% 試験水 第1濃度区 0.063 μg/L 第2濃度区 0.0063μg/L 供試魚 77.0% 供試魚 2.2 ng/g [実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構				備考							

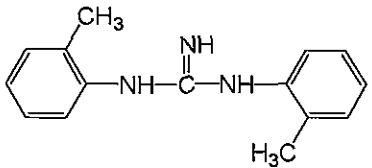
整理番号 K-1718 (4-0080)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
1-メチルナフタレン (90-12-0)		事業対象年度 平成15年度		契約年月日		契約年月日	
		試験期間 16. 2. 24~16. 5. 17		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 標・揮		試験装置 標・揮		試験装置 標・揮	
構造式 (示性式) ・物理化学的性状  分子式 C <sub>11</sub> H <sub>10</sub> 分子量 142.20		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
純度*1 98.3%		外観 無色透明液体		間接		間接	
不純物 (物質名, 含有率) 水分 0.01% 残り 1.69%は不明		溶解度 (対水, その他) 対水 28.3 mg/L (20℃) (フラスコ法) 対アセトニトリル 1 g/L 以上		試験結果 間接		試験結果 間接	
		対水 28.3 mg/L (20℃) (フラスコ法) 対アセトニトリル 1 g/L 以上		試験結果 直接		試験結果 直接	
融点 -36.9℃		1-オクタノール/水分配係数 log Pow = 3.90 (フラスコ振とう法)		審査部会 第 38 回 16年10月29日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催	
沸点 246.1℃		加水分解性 pH4, 7, 9 加水分解性なし		判定 難分解性		判定	
蒸気圧 2.65×10 Pa (25℃) (静的方法)		安定性		備考 1. 回収率 (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構		備考	
比重*2 d <sub>4</sub> <sup>15</sup> 1.0163							
LD50							
IRチャートの有無 (有)・無							
用途*3 ナフトエ酸、蛍光増白剤、界面活性剤原料							
生産量							
試料 購入先 和光純薬工業 和光特級							
経済産業公報発表年月日 16年 11月 15日							

\*1 和光純薬工業添付資料による。

\*2 有機化合物辞典 (講談社) による。

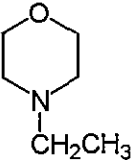
\*3 14705 の化学商品 (化学工業日報社) による。

濃縮度試験		事業対象年度 平成16年度		濃縮度試験				毒性試験	
試験期間		16. 11. 26 ~ 17. 3. 23		試験期間				年月日	
試験装置 標・揮		LC50値 7.07 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)		試験装置 標・揮		LC50値 mg/L( hr)魚種( )		依頼	
水槽設定濃度 (μg/L)				水槽設定濃度 ( )				経過	
被験物質		分散剤		被験物質		分散剤			
		HCO-40							
第1濃度区		10	200	第1濃度区					
第2濃度区		1	20	第2濃度区					
第3濃度区				第3濃度区					
濃縮倍率		脂質含有率 開始前 3.34% 終了後 5.64% 魚種(コイ)		濃縮倍率		脂質含有率 開始前 % 終了後 % 魚種( )			
		12日後	19日後	32日後	46日後	60日後	日後	日後	日後
第1	水槽濃度(μg/L)	9.35	10.7	9.84	10.1	8.80	8	水槽濃度( )	
	倍率	360	380	500	410	620	8	倍率	
第2	水槽濃度(μg/L)	0.987	1.01	0.967	0.994	0.968	0	水槽濃度( )	
	倍率	500	360	610	630	700	9	倍率	
第3	水槽濃度( )						6	水槽濃度( )	
	倍率						3	倍率	
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催				審査部会 第 回 年 月 日 開催					
判定結果				判定結果					
備考				備考					
[定常状態における濃縮倍率] 第1濃度区 520倍 第2濃度区 660倍									
[回収率] [定量下限濃度]									
試験水 80.2% 試験水 第1濃度区 0.50 μg/L 第2濃度区 0.050 μg/L									
供試魚 84.5% 供試魚 24 ng/g									
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構									

整理番号 K-1730 (3-2190, 9-1870)	分解度試験	分解度試験	分解度試験
1, 3-ジ- <i>o</i> -トリルグアニジン (97-39-2)	事業対象年度 平成15年度	契約 年 月 日	契約 年 月 日
	試験期間 16. 2. 16~16. 4. 8	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .
	試験装置 (標) ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C <sub>15</sub> H <sub>17</sub> N <sub>3</sub> 分子量 239.32	試験濃度	試験濃度	試験濃度
	被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間
純度*1 99.5%	外観 白色粉末	試験結果 間接	試験結果 間接
不純物 (物質名, 含有率) 残り 0.5% は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 70.0 mg/L (20°C) (フラスコ法) 対メタノール 10 g/L 以上	試験結果 直接	試験結果 直接
融点 174.4~176.0°C	1-オクタノール/水分配係数 log Pow = 2.90 (pH12) (フラスコ振とう法)	審査部会 第 38 回 16年10月29日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催
沸点 測定不可 (195°C付近で淡茶色に変化)	加水分解性 pH4, 7, 9 加水分解性なし	判定 難分解性	判定
蒸気圧 3.25×10 <sup>-3</sup> Pa 以上 (80°C)	解離定数 (20°C) pKa = 10.67 (分光光度法)	備考 1. 回収率 (水 + 被験物質) 系 99.3% (汚泥 + 被験物質) 系 99.1% 2. 実施機関 ・ 財団法人 化学物質評価研究機構	備考
比重*2 d 1.19			
LD50*3 500mg/kg(oral, rat)			
IRチャートの有無 (有) ・ 無			
用途*2 天然ゴム、合成ゴム用加硫促進剤			
生産量			
試料 購入先 東京化成工業 TCI-GR			
経済産業公報発表年月日 16年 11月 15日			

\*1 東京化成工業添付資料による。 \*2 有機化合物辞典 (講談社) による。 \*3 The Sigma-Aldrich Library of Regulatory and Safety Data による。

濃縮度試験					事業対象年度					平成16年度					濃縮度試験										毒性試験																																							
試験期間					16.11.25 ~ 16.12.20					試験期間					~										年月日																																							
試験装置 標・揮					LC50値					mg/L( hr)魚種( )					試験装置 標・揮					LC50値					mg/L( hr)魚種( )					依																																		
水槽設定濃度 ( )										水槽設定濃度 ( )										頼																																												
被験物質					分散剤					被験物質					分散剤					経過																																												
																									第1濃度区					第1濃度区																																		
第2濃度区										第2濃度区																																																						
第3濃度区										第3濃度区																																																						
濃縮倍率					脂質含有率					開始前					終了後										%					魚種( )																																		
					日後					日後					日後					日後					日後																																							
第1					水槽濃度( )										第1					水槽濃度( )																																												
					倍率										第1					倍率																																												
第2					水槽濃度( )										第2					水槽濃度( )																																												
					倍率										第2					倍率																																												
第3					水槽濃度( )										第3					水槽濃度( )																																												
					倍率										第3					倍率																																												
審査部会					第49回					17年					11月					18日					開催					審査部会					第					回					年					月					日					開催				
判定結果										判定結果																																																						
備考										備考																																																						
					分配係数から類推																																																											
					[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																																																											

整理番号 K-1732 (5-0860)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
4-エチルモルホリン (100-74-3)		事業対象年度 平成15年度		契約年月日		契約年月日	
		試験期間 16. 3. 29~16. 5. 21		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
 分子式 C <sub>6</sub> H <sub>13</sub> NO 分子量 115.17		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
純度*1 100.0%		間接 BOD 0, 0, 0 (0)%		間接		間接	
外観 無色透明液体		試験結果 直接 TOC 0, 0, 0 (0)%		試験結果 直接		試験結果 直接	
不純物 (物質名, 含有率)		溶解度 (対水, その他)					
		対水 250 g/L 以上 (20℃)					
		審査部会 第 38 回		審査部会 第 回		審査部会 第 回	
融点 -68.4℃		1-オクタノール/水分配係数		16年10月29日開催		年月日開催	
沸点 138.6℃		log Pow = 0.08 (pH12)		判定 難分解性		判定	
		(フラスコ振とう法)		備考		備考	
蒸気圧 1.12×10 <sup>3</sup> Pa (25℃)		加水分解性		備考 1. 回収率* (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% ※試験液を直接分析機器に導入。  2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構  3. 特記事項 ・開始時に pH 調整を行った。			
(静的方法)		pH4, 7, 9 加水分解なし					
密度*1 0.913 g/cm <sup>3</sup> (20℃)							
LD <sub>50</sub> *2 1,780mg/kg (oral, rat)		解離定数 (20℃)					
1,200mg/kg (oral, mouse)		pKa = 7.57 (滴定法)					
IRチャートの有無 (有) ・ 無							
用途*3 ポリウレタン重合の触媒							
生産量							
試料 購入先 和光純薬工業 和光一級							
経済産業公報発表年月日		16年 11月 15日					

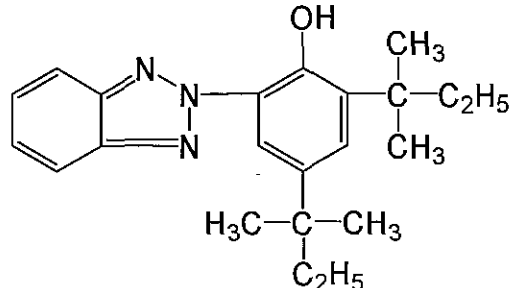
\*1 和光純薬工業添付資料による。

\*2 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheets (11/1998-1/1999)による。

\*3 有機化合物辞典 (講談社) による。

濃縮度試験					事業対象年度 平成16年度					濃縮度試験											
試験期間					16. 11. 25 ~ 17. 5. 17					試験期間					~						
試験装置 標・揮		LC50値			mg/L( hr)魚種( )			試験装置 標・揮		LC50値			mg/L( hr)魚種( )								
水槽設定濃度 ( )					水槽設定濃度 ( )																
被験物質		分散剤			被験物質		分散剤														
第1濃度区					第1濃度区																
第2濃度区					第2濃度区																
第3濃度区					第3濃度区																
濃縮倍率		脂質含有率		開始前		終了後		% 魚種( )		濃縮倍率		脂質含有率		開始前		終了後		% 魚種( )			
		日後		日後		日後		日後		日後		日後		日後		日後		日後			
第1	水槽濃度( )										第1	水槽濃度( )									
	倍率											倍率									
第2	水槽濃度( )										第2	水槽濃度( )									
	倍率											倍率									
第3	水槽濃度( )										第3	水槽濃度( )									
	倍率											倍率									
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催					審査部会 第 回 年 月 日 開催																
判定結果					判定結果																
備考					備考																
分配係数から類推																					
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																					

毒性試験	
依 頼	年月日
	経過

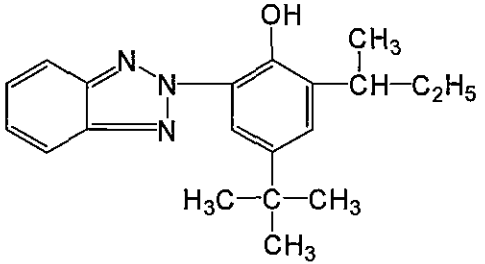
整理番号 K-1766 (5-3604)	分解度試験	分解度試験	分解度試験																					
2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ペンチルフェノール (25973-55-1)	事業対象年度 平成17年度	契約年月日	契約年月日																					
	試験期間 1. 1. 2~1. 1. 31	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .																					
	試験装置 301B用2Lフラスコ	試験装置 標・揮	試験装置 標・揮																					
構造式(示性式)・物理化学的性状  分子式 C <sub>22</sub> H <sub>29</sub> N <sub>3</sub> O 分子量 351.49	試験濃度	試験濃度	試験濃度																					
	被験物質 10, 20.3 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L																					
	都市下水処理場活性汚泥の上澄液 1%	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L																					
	本試験期間 4週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間																					
	試験結果 間接 CO <sub>2</sub> 10 mg/L 8% 20 mg/L 2%	試験結果 間接	試験結果 間接																					
純度 99.9%	外観 淡黄色粉末	審査部会 第 回 年月日開催	審査部会 第 回 年月日開催																					
不純物(物質名, 含有率)	溶解度(対水, その他) 対水 10 mg/L未満	判定	判定																					
融点 80.0~88.0°C	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 7.25 (Kowwin v 1.67による計算値)	備考 1. 実施機関 ・CIBA-GEIGY Ltd. 2. 試験法 ・OECD TG 301B (修正 Sturm 法, 1981) 分解によって発生するCO <sub>2</sub> をNaOH溶液に吸収させ、炭素分析計で無機炭素量を測定する。 3. CO <sub>2</sub> による分解度(%) <table border="1" data-bbox="985 1324 1657 1452"> <tr> <td></td> <td>5日後</td> <td>11日後</td> <td>18日後</td> <td>22日後</td> <td>27日後</td> <td>28日後</td> </tr> <tr> <td>10 mg/L</td> <td>0</td> <td>-3</td> <td>-3</td> <td>-3</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>20 mg/L</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </table>			5日後	11日後	18日後	22日後	27日後	28日後	10 mg/L	0	-3	-3	-3	2	8	20 mg/L	0	1	1	1	3	2
				5日後	11日後	18日後	22日後	27日後	28日後															
10 mg/L	0			-3	-3	-3	2	8																
20 mg/L	0			1	1	1	3	2																
沸点	安定性			4. 特記事項 ・被験物質の分析は実施していない。 ・分散剤としてノニルフェノールを使用。 ・現在、OECD TG 301Bは改訂(1992)されている。 ・GLP試験ではない。																				
密度 1.17 g/cm <sup>3</sup>	IRチャートの有無 (有)・無																							
LD <sub>50</sub>	用途*1 紫外線吸収剤																							
生産量*2 (13年) 製造及び輸入 1,000~10,000 t未満	試験料 購入先																							
経済産業公報発表年月日	年 月 日																							

\*1 14705の化学商品(化学工業日報社)による。

\*2 化学物質の製造・輸入量に関する実態調査による。



濃縮度試験					濃縮度試験					備考	毒性試験		
事業対象年度 平成17年度											依 頼	年月日	
試験期間 11. 9. 24 ~ 12. 1. 28					試験期間 ~					部位別試験 (濃縮倍率) 第1濃度区 外皮 4040, 5220 頭部 4050, 6070 内臓 4820, 10700 可食部 1620, 2330 第2濃度区 外皮 5660, 7620 頭部 8430, 8930 内臓 7700, 9090 可食部 3310, 3940		経過	
試験装置 (標)・揮 LC50値 >330 mg/L(48hr)魚種(ヒメダカ)					試験装置 標・揮 LC50値 mg/L( hr)魚種( )								
水槽設定濃度 (μg/L)					水槽設定濃度 ( )								
	被験物質	分散剤				被験物質	分散剤						
		HCO-40											
第1濃度区	1	30			第1濃度区								
第2濃度区	0.1	3			第2濃度区								
第3濃度区					第3濃度区								
濃縮倍率 脂質含有率 4.2% 魚種(コイ)					濃縮倍率 脂質含有率 開始前 終了後 % 魚種( )								
第1	水槽濃度 (μg/L)	2週	4週	6週	8週	第1	水槽濃度 ( )	日後	日後	日後	日後	日後	
		0.796	0.784	0.771	0.778								
第2	倍率	1270	1690	1680	2110	第2	倍率						
		1310	1120	2780	2350								
第3	水槽濃度 (μg/L)	0.0700	0.0702	0.0684	0.0682	第3	水槽濃度 ( )						
		2300	3960	4400	4420			第3	倍率				
	2300	3310	5580	4760									
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催					審査部会 第 回 年 月 日 開催								
判定結果					判定結果								
備考					備考								
[ばく露期間における濃縮倍率] 第1濃度区 1120~2780倍 第2濃度区 2300~5580倍 [回収率] [定量下限濃度] 試験水 90.8% 試験水 第1濃度区 0.051 μg/L 第2濃度区 0.0051 μg/L 供試魚 87.6% 供試魚 27 ng/g [実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構													

整理番号 K-1767 (5-3604)	分解度試験	分解度試験	分解度試験																											
2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4-(tert-ブチル)	事業対象年度 平成17年度	契約年月日	契約年月日																											
-6-(sec-ブチル)フェノール (36437-37-3)	試験期間 63. 9. 22~63. 10. 20	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .																											
	試験装置 301B用2Lフラスコ	試験装置 標・揮	試験装置 標・揮																											
構造式(示性式)・物理化学的性状  分子式 C <sub>20</sub> H <sub>25</sub> N <sub>3</sub> O 分子量 323.43	試験濃度	試験濃度	試験濃度																											
	被験物質 10, 20 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L																											
	都市下水処理場活性汚泥の上澄液 1%	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L																											
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間																											
	試験結果 間接 CO <sub>2</sub> 10 mg/L 4% 20 mg/L 5%	試験結果 間接	試験結果 間接																											
試験結果 直接	試験結果 直接	試験結果 直接																												
純度 100%	外観 淡黄色粉末	審査部会 第 回	審査部会 第 回																											
不純物(物質名, 含有率)	溶解度(対水, その他) 対水 1 mg/L 未満	年月日開催	年月日開催																											
融点 81~84°C		判定	判定																											
沸点	1-オクタノール/水分係数 log Kow = 6.31	備考 1. 実施機関 ・CIBA-GEIGY Ltd. 2. 試験法 ・OECD TG 301B (修正 Sturm 法, 1981) 分解によって発生するCO <sub>2</sub> をNaOH溶液に吸収させ、炭素分析計で無機炭素量を測定する。 3. CO <sub>2</sub> による分解度(%) <table border="1" data-bbox="985 1332 1848 1444"> <thead> <tr> <th></th> <th>6日後</th> <th>10日後</th> <th>13日後</th> <th>17日後</th> <th>21日後</th> <th>24日後</th> <th>27日後</th> <th>28日後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10 mg/L</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>20 mg/L</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>			6日後	10日後	13日後	17日後	21日後	24日後	27日後	28日後	10 mg/L	2	2	2	2	3	2	3	4	20 mg/L	4	4	4	4	5	5	5	5
	6日後			10日後	13日後	17日後	21日後	24日後	27日後	28日後																				
10 mg/L	2			2	2	2	3	2	3	4																				
20 mg/L	4			4	4	4	5	5	5	5																				
密度 1.15 g/cm <sup>3</sup> (20°C)	(Kowwin v 1.67 による計算値)																													
LD50	安定性																													
IRチャートの有無 (有)・無																														
用途																														
生産量		4. 特記事項 ・被験物質の分析は実施していない。 ・分散剤としてノニルフェノールを使用。 ・現在、OECD TG 301Bは改訂(1992)されている。 ・GLP試験ではない。																												
試料 購入先																														
経済産業公報発表年月日	年月日																													

禁複製・複写

濃縮度試験						濃縮度試験						毒性試験				
事業対象年度 平成17年度												年月日				
試験期間 13. 4. 13 ~ 13. 8. 21						試験期間 ~						依				
試験装置 (標)・揮 LC50値 >250 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)						試験装置 標・揮 LC50値 mg/L( hr)魚種( )						類				
水槽設定濃度 (μg/L)						水槽設定濃度 ( )						経過				
	被験物質	分散剤					被験物質	分散剤								
		HCO-40														
第1濃度区	1	20				第1濃度区										
第2濃度区	0.1	2				第2濃度区										
第3濃度区						第3濃度区										
濃縮倍率 脂質含有率 開始前 1.47% 終了後 2.31% 魚種(コイ)						濃縮倍率 脂質含有率 開始前 % 終了後 % 魚種( )						備考 部位別試験 (濃縮倍率) 第1濃度区 外皮 16000, 8900 頭部 17000, 11000 内臓 29000, 17000 可食部 11000, 5500 第2濃度区 外皮 13000, 17000 頭部 18000, 25000 内臓 31000, 52000 可食部 9000, 12000  排泄試験 (半減期) 第1濃度区 15日 第2濃度区 14日				
		11日後	18日後	32日後	46日後	60日後		日後	日後	日後	日後			日後		
第1	水槽濃度 (μg/L)	0.919	0.884	0.840	0.862	0.812	第1	水槽濃度 ( )								
	倍率	4800	4100	5000	5100	9500		倍率								
		3300	7100	8400	10000	6800										
第2	水槽濃度 (μg/L)	0.0808	0.0658	0.0611	0.0795	0.0813	第2	水槽濃度 ( )								
	倍率	8900	6300	14000	14000	13000		倍率								
		7700	8800	14000	14000	12000										
第3	水槽濃度 ( )						第3	水槽濃度 ( )								
	倍率							倍率								
審査部会 第49回 17年 11月 18日 開催						審査部会 第 回 年 月 日 開催										
判定結果						判定結果										
備考 [定常状態における濃縮倍率] 第1濃度区 7700倍 第2濃度区 13000倍 [回収率] [定量下限濃度] 試験水 89.1% 試験水 第1濃度区 0.056 μg/L 第2濃度区 0.0056μg/L 供試魚 73.8% 供試魚 34 ng/g [実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構						備考										